

航空管制訓練シミュレータ ULANS（ウラノス） 国際対応バージョン試作

【株式会社テクノブレイン】

1. 事業者の概要

社名：株式会社テクノブレイン

所在地：〒607-8081 京都市山科区竹鼻外田町 27-1

代表者：代表取締役 芦達 剛

設立：平成 6 年 1 月 13 日

資本金：30,000 千円

従業員数：24 人

業種：情報サービス業

主要取扱商品：システムソリューション、航空関連グッズ、ゲーム / エンターテインメント

電話・FAX：075-591-4657・075-591-4659

URL：http://www.technobrain.com

E-mail：juro@technobrain.com

2. 事業の概要

[事業区分]

設備投資 + 試作開発

[事業類型]

航空宇宙

[テーマ]

航空管制訓練シミュレータ ULANS（ウラノス）国際対応バージョン試作

[目的]

日本国内において国土交通省航空局が運用中の訓練システム ULANS を国際規格対応タイプへとバージョンアップし、海外市場への販促を図ること。

3. 事業の内容

[事業取組みの経緯]

弊社は、2010 年に国土交通省航空局殿から地方空港にも設置可能な航空管制官の訓練装置の開発についての相談があったことをきっかけに「統合連携航空ネットワークシミュレータ ULANS」の自主開発に着手いたしました。

このシステムは従来のものと比較して設置費用が格段に安価で済み、運用も市販のパソコンを用い、最低で教官 1 名、訓練生 1 名で行うことが可能なほどです。



事業所外観

そのため、2013年に航空局殿に採用され、最初の1台が那覇空港に納品、現在では、管制官が勤務するほとんどの地方空港でのOJTに活用されています。

[実施内容]

海外展開の準備としてJANSOA（航空管制システム等海外展開推進会）に参加。2013年、2014年にはスペインのマドリッドで開催された航空管制関連機材の国際見本市に現用ULANSのデモ機材とパンフレットを出展しました。

4. 事業成果

[競争力強化の形態]

ニッチ分野特化

[基盤技術の活用等]

組み込みソフトウェア

[事業取組み成果]

上記の国際見本市において複数の企業団体から性能や価格、国際基準対応に関する問い合わせをいただきました。

[他社との差別化の実効度合]

国際見本市において、海外の著名な航空管制シミュレータメーカーの製品をリサーチする機会を得ました。

その結果、人工知能搭載の先進性、数十機の航空機を一人の教官が飛ばせる操作性、モジュールごとの組み換えが可能な汎用性、ハードとして市販の一般的なパソコン機材が使える経済性など多くの分野で差別化を図ることは十分に可能であり、今後の開発によりULANSの国際競争力は遜色ないものに出来ると判断しました。

[今後の主な活動予定]

海外向け販促の第一段階としては、まずはアジア市場への販促を企図し、現在、大手メーカーや商社との間で具体的な連携条件を検討しております。

販売（売上）計画

経過年数3年目（28年度）：300,000千円

経過年数4年目（29年度）：300,000千円

経過年数5年目（30年度）：300,000千円



航空管制訓練シミュレータ



芦達社長